

平成29年度第1回経営協議会議事要録

日 時 平成29年4月19日（水）10時00分～11時16分
場 所 宇都宮大学本部第二会議室
出席者 石田，飯村，観堂，北村，五家，齋藤，須賀，角，築，藤井，茅野，
久保の各委員
陪 席 藤井監事，堀監事，夏秋副学長，松金学長特別補佐，
塚本地域デザイン科学部長，佐々木国際学部長，阿山工学研究科長

議事に先立ち，参考資料1～3に基づき，学長から新たに委員となった者の紹介並びに平成29年度における理事等の担当業務及び経営協議会の任務等について説明があり，今年度の議事運営にあたっての挨拶と協力依頼があった。

続いて，平成28年度第6回（H29.3.22）宇都宮大学経営協議会議事要録（案）を確認し，原案のとおり承認した。

[議 題]

1. 国立大学法人宇都宮大学学長選考会議の委員選出について 資料1

学長から，資料1に基づき，国立大学法人宇都宮大学学長選考会議の委員について，萩原伸二委員の辞任に伴い，同選考会議規程第2条第1項第1号委員（国立大学法人宇都宮大学経営協議会規程第2条第1項第3号に規定する委員（学外委員）のうち，経営協議会において選出された者8名）が1名欠員となっているため，後任の委員を補充する必要があることが説明され，審議の結果，齋藤宏夫委員が選出された。

なお，委員の任期は経営協議会委員としての任期である平成30年3月31日までとなる旨の説明があった。

[報告事項]

1. 臨時監事監査について 机上配布資料

堀監事から，机上配布資料に基づき，「平成28年度国立大学法人宇都宮大学臨時監事監査意見（報告）書【未定稿】」について報告があった。

（主な意見等）

- ・現在，大学のニーズを満たしていないのだから，しっかりとした対応で，大学の利益を守る必要がある。
- ・急速にイノベーションが進んでいることから，新しい技術をどこまで先取りするのか，それを踏まえた貸借期間の設定となっているのか，及びサービスの提供については特に重要なことなので保証されるよう，次回の契約時に向けて検討をお願いしたい。
- ・昨今，もの凄くネットワーク上の問題が多発しているので，クライアントの運用ルール，ネットワーク監視等のセキュリティー強化の視点についても，併せて検討をお願いしたい。

（本学監事：今後，平成29年度の対価や契約書第22条に沿ってどう収束させて行くのか，少し静観しつつ，期末監事監査等を通じて必要に応じ改めて所見表明したい。）

2. 中期計画の達成状況について 資料2
藤井理事から、資料2に基づき、第3期中期計画の達成状況の把握及び宇都宮大学第3期中期計画達成状況管理表（全学版）について報告があった。

3. 宇都宮大学（陽東地区）厚生施設業務委託（コンビニ等）について 資料3
施設課長から、資料3に基づき、宇都宮大学（陽東地区）厚生施設業務委託（コンビニ等）の概要について報告があった。
なお、契約締結時期については、平成29年4月下旬から5月中旬に変更する旨、併せて報告があった。

4. 平成29年度宇都宮大学入学者選抜実施結果について 資料4
茅野理事から、資料4に基づき、平成29年度宇都宮大学入学者選抜実施結果の概要について報告があった。

5. その他 机上配付資料
藤井理事から、机上配布資料に基づき、「宇都宮大学3C基金ご案内」について、報告があった。

机上配付資料（バッジ）

茅野理事から、机上配布の「飲酒抑制バッジ」について、今年も平成29年度入学式後に開催したオリエンテーションにおいて新入生全員、さらに、サークル関係にも配付した旨の報告があった。

机上配付資料

藤井理事から、机上配布資料に基づき、「宇都宮大学の地方創生事業のご案内」について、報告があった。

参考資料

学長から、参考資料に基づき、平成29年3月から平成29年4月における本学関係記事について紹介があった。

【主な意見等】

- ・ 附属学校園については、今後どのように活用して、本学の教育レベル及び本県の教育レベルを上げていくべきかを考えると、非常に重要なインフラである。県や教育委員会と連携の上、全国テスト結果などを活用し、専門的な分析を行うなどして、県内の教育をリードするために、県や教育委員会などに対し積極的に行動していただきたい。
(本学：附属学校園と教育学部が連携し、県内の教育をリードしていく体制をつくるために色々な改革に取り組んでいるが、今後、県市等々関連するところとも十分議論して県の教育力を高めていくベースとなるよう、教育プログラムの検討を行い、それに対する附属学校園の役割を議論していきたい。)
- ・ 大学としての取組が学内だけで完結しないよう、県や市町村に伝えていただきたい。
(本学：県や市町村にご理解いただきながら、連携して附属学校園のあり方について進めていきたい。)

以 上